

# ニッコー・ファインメック株式会社

岩手県一関市

需要獲得

サービス

## 東北6県の産業廃棄物収集運搬を担う企業 高リサイクル率で環境先進企業を目指す

貴金属・電子機器・工場廃棄物および医療廃棄物など、幅広い廃棄物の回収事業を東北6県を対象として手掛ける企業である。岩手県唯一の小型家電再資源化認定事業者として、各自治体の小型家電のリサイクルにも取り組む。創業当初から、病院で廃棄されるレントゲンフィルムや現像廃液を収集・精製して銀のインゴットを製造するとともに銀以外の貴金属も回収していた。業界では岩手県で初めて環境マネジメントシステムISO14001の取得、情報セキュリティマネジメントシステムに関する国際規格であるISO27001も取得済。

所在地	岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6	設立	1980年
電話/FAX	0191-56-2601/0191-56-2619	資本金	1,000万円
URL	<a href="http://www.nikkofm.co.jp/">http://www.nikkofm.co.jp/</a>	従業員数	70人
代表者	代表取締役 小野寺 真澄		



### 高度な選別技術・貴金属精製技術による高いリサイクル率

同社は、多様な廃棄物を取り扱うなかでリサイクルの推進を追求している。中間処理では、廃プラスチック類・金属屑などを破碎して、素材ごとに選別してリサイクルするが、同社の高度選別技術は95%以上、業務機器のリサイクル率については99%を達成している。レントゲンフィルムは、東北では唯一同社が保有する専焼炉で焼却して残渣を溶解して銀を精製する。創業時から培った技術を活かして、都市鉱山と呼ばれる電子部品、廃液、貴金属塗布フィルム、歯科金属冠、宝飾屑などから、有価金属を効率的に回収してリサイクルし、同工場内で貴金属を精製している。



高度精製技術でリサイクルする銀塊

### 日々の運搬回収ルート確立による大口から小ロットまでの細やかな回収サービス

東北地方は土地が広く人口密度が低いいため、廃棄物の発生密度が低く輸送距離も長いことからその運搬効率も低い。しかし、同社は、東北6県で多品目の許可を受け、医療廃棄物・医療機械、業務機器、パソコン・サーバー、有害廃棄物、電子基板、貴金属メッキ品、機密書類など、多種多様な廃棄物を取り扱う。個人医院からの医療廃棄物回収で培った細やかな運搬ノウハウと大型から小型まで柔軟な輸送車両を活かして、日々運搬する回収ルートを確立した。こうして、持続性ある運搬回収を実現し、遠方の自治体からの小型家電を含めた小ロット回収の要望にも対応している。



フレキシブルに対応できる輸送車両

### 自然災害でも迅速復旧してお客様へサービス継続するためにBCP策定

東日本大震災では、契約医療機関の医療廃棄物の回収を止めないよう、軽油を調達しながら運行した。津波被害はなかったが、半壊したため移転した新事務所では、太陽光パネル設置、全室LED化、事務室の紫外線除菌導入など、環境と社員の健康に配慮した。2020年1月には、新型コロナウイルスによる影響を懸念し、医療廃棄物の回収を止めることがないように、社員の安全と医療機関への配慮を徹底したBCP対策を再策定した。そのほか、水害被災時などには、取扱業者の少ない小型家電や電子機器の速やかな撤去など自治体に連携・協力している。



BCPを整備し地域・顧客を支える企業

需要獲得

サービス